

令和8年度 政策要望書

Innovational faction

新和会

大津市議会 OTSU SHINWA-KAI

大津市議会新和会

令和7年10月21日

大津市長
佐藤 健司 様

令和8年度予算編成に向けた会派政策要望について

平素は、会派の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

執行部におかれましては、「夢があふれるまち大津」の実現に向け、大津市総合計画第3期実行計画に掲げた各種施策を推進するとともに、市長のリーダーシップのもと、庁内一丸となって鋭意取り組まれていることに対し、重ねて御礼を申し上げます。

さて、人口減少や少子高齢化の進展、激甚化・頻発化する自然災害への対応など、地方自治体に求められる役割はますます増大しており、国の動向が不安定な中、慎重かつ的確な舵取りが求められています。

新和会といたしましても、常に市民に寄り添う議員として、地域の皆さまや各種団体からのご要望、また職員から寄せられる声などを踏まえ、施策のあり方や進め方について議論を交わしているところです。

つきましては、会派の政策要望を別紙のとおり取りまとめましたので、その趣旨を十分に精査され、予算編成に取り組まれますようお願いいたします。

大津市議会新和会

幹事長 幸光 正嗣

副幹事長 八田 憲児

政調会長 笠谷 洋佑

幹事 田中 康博

井元 潔

栗野 靖七

細川 俊行

細川 力男

森川えりな

目 次

【政 策 要 望】

1. 最 重 点 要 望
2. 部 局 重 点 要 望
 - (1) 政策調整部
 - (2) 総 務 部
 - (3) 市 民 部
 - (4) 健康福祉部
 - (5) こども未来部
 - (6) 産業観光部
 - (7) 環 境 部
 - (8) 都市計画部
 - (9) 建 設 部
 - (10) 教育委員会
 - (11) 消 防 局
 - (12) 企 業 局

※注記「所管部局が異なる場合、所管が跨る場合は、部局間で調整願います」

【最重点要望】

1. 大規模開発に伴う今後のまちづくりについて

新名神の新たなインターや湖西台といった大規模開発にあたっては、周辺状況やニーズの変化等を踏まえた近隣地域の用途変更を検討するなど、土地の利活用について積極的に検討されたい。

新規

2. 庁舎整備について

今後の想定スケジュールを着実に推進するとともに、庁舎整備にかかる多額の予算が他の事業へ影響を及ぼさないよう、予算措置について可能な限り早期に示されたい。

新規

3. エアコンの整備について

学校体育館へのエアコン設置については、教育活動のみならず、避難所運営の観点も踏まえ早期に検討されたい。

新規

4. 歴史を生かしたまちづくりについて

坂本城跡の活用をはじめとする本市の文化的財産の価値をより一層引き出し、その積極的な活用を推進されたい。

新規

5. 待機児童対策について

処遇改善や労働環境改善、離職防止対策に積極的に取り組み、潜在保育士を含む保育士確保に最大限努められたい。

追記

【部局重点要望】

<政策調整部>

1. おおつかがやきプランⅤの策定にあたっては、国の動向や社会的背景等を踏まえ、本市の実態に即した、実効性のあるものとなるよう取り組まれない。
新規
2. 外国人労働者や留学生が増加しており、今後もその増加が予想されることを踏まえ部局間で課題を抽出し、多文化共生に向けた具体的な対応を実施されたい。
新規
3. 「大津市 DX 戦略」に基づき、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、AI 等の活用により、業務の効率化を図り、さらなる行政サービスの向上につなげられたい。
継続
4. 人口増加施策について、将来にわたり持続可能なまちづくりが維持できるよう、市内の人口減少にある地域等に対する、まちづくりの定住策支援など、より積極的な支援について検討されたい。
追記

<総務部>

1. カスハラ対策や働き方改革、職場でのコンプライアンス徹底等、職員が生き生きと働き続けることができる環境整備に努められたい。

新規
2. 激甚化・頻発化する自然災害への備えとして、避難所の更なる確保及びトイレの洋式化やバリアフリーをはじめとする設備の充実を図るとともに、市内企業や地域との協定等、連携強化を図られたい。

新規
3. 本市の障害者法定雇用率の改善に向け、計画的に取り組まれたい。

新規
4. 指定管理など委託契約業務について急激な物価高騰や人件費の上昇に対応するため、物価スライド方式を取り入れるなど、事業者の負担を軽減し、持続的なサービス提供を担保できるよう対応基準を検討されたい。

新規
5. 公共施設の廃止にあたっては、その後の利活用方針も含めた十分な検討を行い、遊休施設の縮小・活用に取り組まれたい。

新規
6. 公共工事の発注にあたっては、経営基盤の強化、技術力向上、人材確保といった観点も踏まえ、市内・県内企業の受注機会拡充に努められたい。

（総務部、企業局に掲載）
新規
7. 公職選挙における投票所について、引き続き商業施設への期日前投票所の開設を推進するとともに、市内大学構内への期日前投票所の開設や移動式投票所の導入など、より投票しやすい環境づくりを検討されたい。

新規
8. 公共施設の長寿命化について、引き続き施設の長寿命化及び更新を計画的に推進するとともに、バリアフリーや合理的配慮等、時代の要請に即した整備について検討するとともに、庁舎整備との整合も視野に総合的に取り組まれたい。

継続

<市民部>

1. 2025年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を踏まえ、現存する施設のあり方や利用ニーズに沿った運動公園等の整備も含めたスポーツ振興について検討されたい。

（市民部、都市計画部に掲載）

新規

2. 一時避難所に指定されている自治会館について耐震診断助成制度及び耐震補強改修事業補助制度を構築されたい。

新規

3. 自治会加入率の減少を踏まえ、デジタル化など、自治会運営の効率化・負担軽減への支援の充実を図られたい。また、まちづくり協議会との整合など、地域の実情に合わせた地域コミュニティの構築に向け、さらなる支援と取り組みの強化を図られたい。

継続

4. 市立小学校のグラウンドに設置されているトイレについては、児童の利用はもちろんのこと、学校開放においても多くの方が利用され、また災害時の避難場所にも指定されていることから、老朽化したトイレについて、洋式化も含めた整備及び修繕を早急に図られたい。

（市民部、教育委員会に掲載）

継続

5. 今後も人口増加が予想される本市東南部地域を管轄する「仮称 大津東警察署」及び、地域より要望のある交番や駐在所の施設整備について、引き続き滋賀県に対し強く要望されたい。

追記

6. 市が設置している公衆トイレ（都市公園などに設置されているものを含む）について、バリアフリーや合理的配慮等の観点も踏まえ、可能な箇所から計画的に洋式化に取り組まれたい。

（市民部、産業観光部、環境部、都市計画部に掲載）

継続

<健康福祉部>

1. 老朽化した障害者施設の適切な維持管理、持続可能な運営のため、本市としての財政的支援を検討されたい。

追記

2. 生涯にわたる歯・口腔の健康を保つため、若年齢からの歯周病検診に取り組まれたい。

継続

3. はぴすこについて、高齢者の介護予防や疾病予防・重症化予防のため、地域の特性やニーズに即した機能充実を推進されたい。

継続

4. 老朽化した特別養護老人ホーム及び養護老人ホームの建物について、維持管理・長寿命化に必要な建て替えや改修の支援を図られたい。

継続

<こども未来部>

1. 公立保育園の施設整備を推進し、民間保育園との格差是正に取り組まれない。

新規

2. 幼稚園のあり方検討においては、全市的バランスを考慮した上で、子どもの居場所確保に努められない。

新規

3. ニーズの高まる児童クラブの待機児童対策として、効率的な施設整備や、支援員のさらなる処遇改善に取り組まれるとともに、学校施設の有効活用に向け教育委員会及び学校教育との連携を強化されたい。

（こども未来部、教育委員会に掲載）

追記

4. 子育て世帯への経済的支援について、引き続きあらゆる施策の検討を通じ拡充に努められたい。また、ひとり親家庭はもとより、支援対象を拡充するための所得制限の撤廃等、本市独自での取り組みとともに、本市の実情や課題を踏まえ、県・国へ積極的に要望されたい。

継続

<産業観光部>

1. 熊等による人的被害対策として、鳥獣保護管理法改正を踏まえ、必要な条件整備に努められたい。

新規

2. 湖西台の産業用地開発に伴い、周辺地域への鳥獣害対策を徹底されたい。また、既存中山間地域についても実情に即した支援を検討されたい。

新規

3. 商工会議所、商工会といった経済団体は、本市の重要な協力機関であるとともに、中小・小規模事業者にとって不可欠な支援機関であることから、特定の事業のみならず、幅広い事業が促進されるよう財政的支援を講じられたい。

新規

4. 市内港湾整備については、今後の湖上交通の活性化を踏まえた課題について、滋賀県へ要望されたい。

新規

5. おごと温泉の安定的湯量確保及び旅館等の持続的運営に向け、ガイドラインの徹底及び必要な維持管理について調査研究されたい。

新規

6. 「県と市町の連携による産業用地開発事業」に選定された湖西台地区については、本市経済発展の起爆剤となることから、市としても滋賀県と連携しながら企業誘致活動を行うとともに、事業スケジュールに沿った計画推進に努められたい。

（都市計画部、産業観光部に掲載）

新規

7. 大津三大祭り（山王祭・船幸祭・大津祭）の持続可能な運営に向け、必要な支援に取り組まれたい。

追記

8. 企業・大型商業施設の誘致促進と環境づくりのため、全庁横断的に情報共有をはかるとともに、県や国、民間企業との連携を強化されたい。

継続

9. 市が設置している公衆トイレ（都市公園などに設置されているものを含む）について、バリアフリーや合理的配慮等の観点も踏まえ、可能な箇所から計画的に洋式化に取り組まれない。

（市民部、産業観光部、環境部、都市計画部に掲載）

継続

10. 大津市公設地方卸売市場について、ニーズや情勢の変化を考慮し、時代に即した施設運営となるよう検討されたい。

継続

11. 「大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に基づき経営基盤強化を図るとともに、把握している市内事業者特有の課題について、実効性のある支援策を講じられたい。

継続

<環境部>

1. 「大津市環境基本計画（第 3 次）」に基づき、環境教育（学習）の推進や、地域における環境保全活動に取り組む団体に対する支援の拡充を図られたい。

継続

2. 琵琶湖の水草除去をめぐる諸課題の解消を見据えて、琵琶湖の生物多様性と景観を保全する観点、並びに台風等の自然現象に伴う緊急対応等の生活環境の保全の観点に立ち、国・滋賀県に強く要望されたい。

継続

3. 市が設置している公衆トイレ（都市公園などに設置されているものを含む）について、バリアフリーや合理的配慮等の観点も踏まえ、可能な箇所から計画的に洋式化に取り組まれたい。

（市民部、産業観光部、環境部、都市計画部に掲載）

継続

4. 温室効果ガスの排出削減を推進し、GX を加速させるよう取り組まれたい。

継続

<都市計画部>

1. 公園遊具について、都市公園への集約化を推進する等、市民のニーズに沿ったものとなるよう努められたい。

新規

2. 2025年国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を踏まえ、現存する施設のあり方や利用ニーズに沿った運動公園等の整備も含めたスポーツ振興について検討されたい。

（市民部、都市計画部に掲載）

新規

3. 「県と市町の連携による産業用地開発事業」に選定された湖西台地区については、本市経済発展の起爆剤となることから、市としても滋賀県と連携しながら企業誘致活動を行うとともに、事業スケジュールに沿った計画推進に努められたい。

（都市計画部、産業観光部に掲載）

新規

4. 来年度中止を予定されている「手のひら花苑事業」（公園緑地協会自主事業）について、本市の緑化推進事業に見直すなど事業継続の検討を図られたい。

新規

5. 管理不全空き家等については、「大津市空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、実態把握及び適切な指導につとめられたい。

継続

6. 市が設置している公衆トイレ（都市公園などに設置されているものを含む）について、バリアフリーや合理的配慮等の観点も踏まえ、可能な箇所から計画的に洋式化に取り組まれたい。

（市民部、産業観光部、環境部、都市計画部に掲載）

継続

<建設部>

1. 主要地方道大津能登川長浜線(山手幹線)が開通し、これまで以上に交通渋滞が予想されることから、瀬田地域や近隣地域への流入車両対策を図られたい。

新規

2. 都市計画道路 3.4.52 号線について、湖西台の産業用地開発決定を踏まえ、事業エリア外の整備についても完工に向け計画を加速されたい。

新規

3. 利用者の減少によりバス路線が廃止・減便される交通不便地域について、公共交通をはじめとした市民の移動手段の確保は、地域毎の実情に合わせた代替手段の導入や、近隣自治体等との連携など、柔軟な検討に努められたい。また、滋賀県において検討されている交通税の議論に対し、本市としての意見反映に努められたい。

追記

4. 国幹事業の促進に向け、下記事項について関係機関と引き続き連携を図られたい。

追記

- (1)大戸川ダムの整備促進
- (2)大津放水路の整備促進
- (3)新名神高速道路の整備促進
- (4)国道 161 号改良の整備促進
- (5)国道 1 号バイパスの整備促進
- (6)瀬田川を跨ぐ新たな横断橋の整備の検討

5. 北陸新幹線延伸に伴う並行在来線は存在しないことについて、滋賀県とともに国及び J R 西日本に対し、引き続き強く働きかけられたい。

継続

6. 堅田内湖については、治水や利水を前提とした水位調整のみならず、水質の問題、水辺の環境保全、さらには、堅田の文化や歴史を活かした観光資源としての課題があるとの認識の下で、地元と協議し課題解決に向けて鋭意取り組まれたい。

継続

7. J R 瀬田駅及び膳所駅における新快速電車の停車、また通勤快速電車の導入などについて、引き続き J R 西日本に要望されたい。

継続

8. J R 湖西線について、コロナ禍により減便された運行ダイヤの復活及び自然現象による運転見合わせへの対策強化をはじめとする利便性の向上に向け、滋賀県等と連携し、J R 西日本に対して要望されたい。

継続

9. 湖西線 4 駅（蓬萊駅・志賀駅・近江舞子駅・北小松駅）のバリアフリー化の推進について、滋賀県とともに国及び J R 西日本に対し、引き続き強く働きかけられたい。

継続

10. 社会情勢の変化や開発等による市街化進展に伴う道路交通状況の変化・時代とともに生まれる新たな課題を敏感に捉え、社会が要請する新たに整備が必要とされる幹線道路については、積極的に次期道路網整備計画に取り入れることを検討されたい。

継続

11. 滋賀県が管理する河川について、災害対策の観点も踏まえ、適切な維持管理を国や県に対し強く要望されたい。

継続

<教育委員会>

1. 熱中症対策について、引き続き学校施設へのエアコン設置を計画的に推進するとともに、行事やイベント、通学中についても十分配慮されたい。

新規

2. 複雑多様化する LGBTQ やジェンダー等の課題については、教育における児童生徒への影響の重大さを強く認識し、広く市民の意見を取り入れながら慎重に判断されたい。また、プレコンセプションケアをはじめとする、正しい知識を身につけるための教育を充実させる取組に努められたい。

新規

3. 学校における熱中症対策や部活動のあり方が検討され、地域においても総合型スポーツや学校体育施設開放運営事業の需要の高まりが予想されることから、ニーズ把握に努めると共に、中学校グラウンドに照明器具の設置を検討されたい。

新規

4. 不登校対策について、個々の子どもたちの発達課題に対応・支援するため、特別支援教育コーディネーターやスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携を積極的に図られたい。

新規

5. ニーズの高まる児童クラブの待機児童対策として、効率的な施設整備や、支援員のさらなる処遇改善に取り組まれるとともに、学校施設の有効活用に向け教育委員会及び学校教育との連携を強化されたい。

（こども未来部、教育委員会に掲載）

追記

6. 老朽化した学校施設の年次的な長寿命化改修・整備を進めるとともに、トイレの改修について引き続き着実に取り組み、子どもたちの教育環境の改善を図られたい。

継続

7. 各校のプールについて、水泳指導の外部委託及び、外部施設の活用など、施設の維持管理や熱中症対策などの観点も踏まえ、あり方について具体的に検討されたい。

継続

8. 小規模校について、特色を活かした教育活動維持のため、学校選択制や通学手段の見直しなど、実情に応じた検討をされたい。

継続

9. 市立小学校のグラウンドに設置されているトイレについては、児童の利用はもちろんのこと、学校開放においても多くの方が利用され、また災害時の避難場所にも指定されていることから、老朽化したトイレについて、洋式化も含めた整備及び修繕を早急に図られたい。

（市民部、教育委員会に掲載）

継続

<消防局>

1. 消防車・救急車の適正な更新及び維持管理を徹底されたい。

継続

2. 東消防署の移転建替えの早期実現に向け、関係機関と連携を密にされたい。

追記

3. 地域消防団の担い手確保に向け、女性団員受け入れ環境の整備や、機能別団員制度の活用についても積極的に検討されたい。

追記

<企業局>

1. 老朽管の更新にあたっては、計画的な推進はもとより、年度内における工事発注の平準化に努められたい。

新規

2. 老朽化する水道施設の計画的更新を図るとともに、浄水場更新改良及び水道施設運転維持管理事業が遅滞なく実施されるよう、事業概要を十分に精査されたい。

継続

3. 公共工事の発注にあたっては、経営基盤協強化、技術力向上、人材確保の観点も踏まえ、市内・県内企業の受注機会確保に努められたい。

（総務部、企業局に掲載）

新規

